

- | | | | |
|----|--|---|---|
| 1 | 1774年、オランダ語の解剖学書を翻訳し『解体新書』を出版した中心人物の一人は誰？ | □ | □ |
| | ① 大槻玄沢 ② 杉田玄白 ③ 平賀源内 ④ 伊能忠敬 | | |
| 2 | 幕府の命を受けて樺太を調査し、島であることを確認した探検家は誰？ | □ | □ |
| | ① 間宮林蔵 ② 近藤重蔵 ③ 伊能忠敬 ④ 最上徳内 | | |
| 3 | 江戸幕府で享保の改革を行った人物は、何代目の将軍？ | □ | □ |
| | ① 第1代将軍 ② 第3代将軍 ③ 第8代将軍 ④ 第15代将軍 | | |
| 4 | 百姓一揆が頻発する背景となった、江戸時代の三大飢饉の組み合わせとして正しいものはどれ？ | □ | □ |
| | ① 元禄・宝永・正徳 ② 文政・天保・弘化 ③ 安政・万延・文久 ④ 享保・天明・天保 | | |
| 5 | 1825年に出された打払令によって、理由を問わず砲撃の対象とされたのは何か？ | □ | □ |
| | ① 樽廻船 ② 外国船 ③ 菱垣廻船 ④ 北前船 | | |
| 6 | 仏教や儒教などの外来思想の影響を受ける前の、日本固有の精神を究明する学問を何という？ | □ | □ |
| | ① 国学 ② 蘭学 ③ 儒学 ④ 朱子学 | | |
| 7 | 江戸時代の元禄文化を代表し、『日本永代蔵』などの浮世草子で知られる人物は誰？ | □ | □ |
| | ① 松尾芭蕉 ② 近松門左衛門 ③ 近衛前久 ④ 井原西鶴 | | |
| 8 | 江戸時代、特定の地域を治める領地を与えられ、幕府の統制下に置かれた武士を何という？ | □ | □ |
| | ① 公家 ② 将軍 ③ 大名 ④ 旗本 | | |
| 9 | 元禄文化において、町人の生活や感情を写實的に描いた浮世草子で知られる作家は誰？ | □ | □ |
| | ① 近松門左衛門 ② 井原西鶴 ③ 松尾芭蕉 ④ 池大雅 | | |
| 10 | 江戸時代に普及した、脱穀（だっこく）の作業を効率化するための農具を何という？ | □ | □ |
| | ① 千歯こき ② 備中鍬 ③ 唐箕 ④ 踏車 | | |
| 11 | 幕府がキリスト教の禁止と貿易統制のために進めた、外国との交流を制限する政策を何という？ | □ | □ |
| | ① 南蛮貿易統制 ② 勘合貿易制度 ③ 鎖国政策 ④ 長崎奉行設置 | | |
| 12 | 江戸時代、農作物の収穫を増やすために農民が現金で購入した、干鰯・油粕などの肥料の総称を何という？ | □ | □ |
| | ① 下肥 ② 草木灰 ③ 堆肥 ④ 金肥 | | |
| 13 | 江戸幕府が直接支配していた領地（幕府領と旗本領など）は、日本全体の何パーセントを占めていた？ | □ | □ |
| | ① 40% ② 24% ③ 30% ④ 15% | | |
| 14 | 江戸時代後半、松平定信が行った政治改革を何という？ | □ | □ |
| | ① 明治維新 ② 享保の改革 ③ 天保の改革 ④ 寛政の改革 | | |
| 15 | マニファクチュアで、生産工程を細かく分けて別々の労働者が担当する手法を何という？ | □ | □ |
| | ① 分業 ② 協業 ③ 問屋制家内工業 ④ 手工業 | | |
| 16 | 江戸幕府が社会の安定を目的として、学問として公認し奨励した、五代将軍によって広められた思想を何という？ | □ | □ |
| | ① 古学 ② 国学 ③ 朱子学 ④ 陽明学 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	杉田玄白 は、前野良沢らと協力して、オランダの解剖学書『ターヘル・アナトミア』を苦勞の末に翻訳し、『解体新書』として出版しました。		2 杉田玄白	☐
2	間宮林蔵 は、伊能忠敬の弟子として測量技術を学びました。		1 間宮林蔵	☐
3	徳川吉宗は、質素儉約を奨励し、年貢の徴収方法を見直すなどの「享保の改革」を断行しました。		3 第8代將軍	☐
4	「享保」「天明」「天保」の飢饉は、江戸時代を代表する三大飢饉です。		4 享保・天明・天保	☐
5	幕府が出した「異国船打払令」の主な目的は、沿岸を監視し、やってくる 外国船 を武力で追い払うことです。		2 外国船	☐
6	国学 は、日本の古典を研究することで、外来思想が入ってくる前の日本人の精神性や文化を明らかにしようとする学問です。		1 国学	☐
7	井原西鶴 は、当時の町人たちの経済的な成功や日々の喜び、悲しみなどを大衆向けに描写しました。		4 井原西鶴	☐
8	大名 は、一定以上の石高（土地の生産力）を領地として認められた武士です。		3 大名	☐
9	井原西鶴 は、浮世草子という新しいジャンルを開拓しました。		2 井原西鶴	☐
10	千歯こき は、多数の歯が並んだ器具に稲束を通して一度にたくさんの粉を落とすことができる農具です。		1 千歯こき	☐
11	幕府は日本人の海外渡航や帰国を禁止し、外国船の来航を制限する一連の政策を「鎖国」と呼びます。		3 鎖国政策	☐
12	「 金肥 （きんぴ）」とは、農家が自給するのではなく、現金を出して購入する肥料のことです。		4 金肥	☐
13	幕府領は「天領」とも呼ばれ、全体の石高で約4分の1にあたる約 24% を占めていました。		2 24%	☐
14	老中となった松平定信は、儉約令を出して支出を抑えるとともに、都市へ流出した農民を強制的に帰郷させる「旧里帰農令」を出しました。		4 寛政の改革	☐
15	一人の作業者が全工程を行うのではなく、作業を細かく分けて 分業 させることで、効率よく大量の製品を生産することが可能になりました。		1 分業	☐
16	綱吉は湯島に聖堂を建てて 朱子学 を講じさせ、これがのちの昌平坂学問所につながりました。		3 朱子学	☐

言えなかった用語ノート